アルジネート印象（下顎）

ポジション

口を開けたときに，下顎の咬合平面が床とほぼ平行になるようにヘッドレストの角度，高さを合わせる

前に倒すと口が開かない

後ろに倒すと．喉に印象材が流れやすく，気持ち悪くなる

トレーの選択

ミラーの柄の部分を用いて，中切歯から第二大臼歯までの距離を測る

計測した長さを参考に，トレーの大きさを選ぶ

トレーを口腔内に試適し，当たりを調べる

短い場合は，ユーティリティワックスなどで延長する
トレーの幅の調整は，プライヤーを用いて行う

印象採得　トレー圧接時に，舌を上げて，上唇を左右に舐めてもらう

気泡が入らないように，印象材を大きな塊で取り，舌側または頬側からトレーへ盛り上げる

気泡ができやすい部位には，滅菌用スパチュラを用いてあらかじめ印象材を入れる

左右側臼歯部をしっかり押さえる

柄を持って押さえたり，咬んでもらうのはダメ！

気持ち悪いときは前屈みに

トレーの出し入れは斜めに

印象体はただちに水洗（アルジネートは 120 秒，シリコーンは 30 秒）した後，消毒薬に浸漬する（15～30 分間）